



こと言の葉 kotonoha

築館高等学校 図書館だより
発行：令和5年1月10日
文責：司書 佐藤

あけましておめでとうございます。みなさんはどのような年末年始を過ごしましたか？ いつもより読書をする時間がとれたでしょうか？ 新しい年、今まで読んだことのないようなジャンルの本にチャレンジしてみるのもいいかもしれません。今年も、たくさん利用していただけるのをお待ちしております。

2023年はうさぎ年



卯年は、芽を出した植物が成長していき、茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。

また、うさぎは跳びはねることから、飛躍するという象徴になります。築高生の皆さんも大きく飛躍する年になると思います♪

《最初の特集は「うさぎ」に関する本です🐰》



「君、吹奏楽部に入らないか?」「エ、スイソウガク!?!」一学校にいる時間をなるべく短くしたい、引っ込み思案の中学生・克久は、入学後、ブラスバンドに入部する。先輩や友人、教師に囲まれ、全国大会を目指す毎日。少年期の多感な時期に、戸惑いながらも音楽に夢中になる克久。やがて大会の日を迎え…。

【楽隊のうさぎ 中沢 けい 著 新潮社 刊】



パーティーでウサギがお酒を飲んでた。スタイルも頭の回転も良い、女性たちを引きつけるかっこいいウサギ。ひとりの女がウサギに言った。

「でも、あなた、競争じゃカメに勝てないでしょ」これが、悲劇のはじまりだった…。

【星新一 ショートショートセレクション ねむりウサギ

星 新一 著 理論社 刊】



皆さんもよく知っているお話。おおあわての白ウサギを追いかけて、アリスは穴に飛び込み、不思議な国の冒険がはじまります。そして、めちゃくちゃなお茶会、帽子屋と一緒にでてくる「三月ウサギ」は知っていますか?ぜひ、もう一度読んで、不思議の国を楽しんでください。

【愛蔵版 不思議の国のアリス ルイス・キャロル 作 ション・テニエル 絵

脇 明子 訳 岩波書店 刊】

そのほかにも…

【兎の眼 灰谷 健次郎 著 角川書店 刊】

【うさこちゃん 藤本 雅秋 写真 坂崎 千春 文 WAVE出版 刊】

【しろいうさぎとくろいうさぎ ガース・ウィリアムズ 文 福音館 刊】

などや、白河三兎さんが書いた小説などもあります。



裏面は間違い探し
だよ♪
チャレンジしてね